

# 地域防災に若い力を！

## 志段味東学区・守山高校 合同自主防災訓練



### 守山消防署

名古屋市の東北端に位置し、東西に約4km、北に約2kmの広大な「志段味東学区」の住民と、今後、地域防災の原動力として期待される若い力の集団である「愛知県立守山高等学校（以下、守山高校）」の生徒が合同で実施した防災訓練（4部構成）の内容をご紹介します。

〔はじめに〕

今回の訓練は、最初は志段味東学区単独の自主防災訓練を守山高校グラウンドで実施することを高校に依頼する中、高校側から生徒が訓練に参加する話が出ました。これをきっかけに、学区の防災安心まちづくり委員会と守山高校が何度も熱心な話し合いを重ね、最終的に、全校生徒が訓練に参加する、学区住民と高校生の合同防災訓練として実施することができました。

〔日時〕

平成19年11月7日（水）13時から15時

〔場所〕

愛知県立守山高等学校

名古屋市守山区中志段味元屋敷1267

〔主催〕

守山区志段味東学区防災安心まちづくり委員会

〔訓練指導〕

志段味東消防団

8名

〔訓練支援〕

守山消防署

11名

消防航空隊

7名

〔訓練参加車両等〕

起震車

1両

航空機

1機

〔訓練参加者〕

志段味東学区住民

約80名

愛知県立守山高等学校

約380名

（教職員を含む）

《第1部》

1（志段味東学区）

志段味東学区住民は避難所にみだた守山高校へ避難訓練を実施。

2（守山高校）

地震発生を想定した生徒避難訓練を実施。

これにより住民・生徒が守山高校グラウンドへ集合しました。

《第2部》

野田一由守山区

志段味東学区防災安心まちづくり委員会委員長の訓練開始あいさつにより訓練が始まりました。

その後、志段味東学区住民による起震車を活用した一連の応用訓練と、守山高校の生徒一人ひとりが実際に体験することを目的に、学年別基礎訓練を実施しました。

1 志段味東学区住民による応用訓練

5人家族が自宅で突然地震に遭遇し、幾多の困難を乗り越え避難所へ到達する一連の訓練で、内容は次のとおりです。



▲野田一由委員長あいさつ

▶避難訓練





▲救出訓練



▲搬送訓練

- 起震車の中を住居と想定し、家族全員の安全を確保して、非常持ち出し袋を背負って避難開始
- 発生した火災を消火トレーナーにより初期消火
- 倒壊家屋の下敷きになった負傷者をジャッキなどにより救出
- 救出した負傷者への三角巾による応急手当
- 応急担架を作成し、負傷者搬送
- 電線が垂れ下がったり、自動販売機が転倒しているなど、障害のある道路の中から安全な避難路を選定し避難所へ避難して終了
- 2 守山高校の生徒による基礎訓練の内容
- 1年生（ジャッキや物干し竿を利用した救出・搬送訓練）
- 2年生（三角巾による応急手当・救護訓練）
- 3年生（バケツリレーや訓練用消火器による初期消火訓練）



▲起震車で地震の揺れを体験



▲避難開始

▼安全な避難路の選定



▲垂れ下がった電線

《第3部》  
第2部で行った応用訓練を、志段味東学区住民と守山高校の生徒が合同で実施しました。



▲バケツリレー



▲訓練用消火器



▶応急手当



▲応急手当



▲負傷者の救出



▲負傷者搬送



▲負傷者の救出

#### 《第4部》

第4部では、名古屋市消防航空隊と守山高校の生徒との合同訓練を実施しました。

志段味東消防団員の誘導により、守山高校の生徒が倒壊ハウスから救出した負傷者（タミー）を担架でグラウンド中央へ搬送し、待機していた航空救助員へ引継ぎ、上空の消防ヘリコプターへホイストにより引き上げ収容しました。



#### 「アンケート」

訓練後、守山高校のご協力により、参加全生徒に本訓練の感想と満足度についてのアンケートを行った結果、次のような感想と満足度が寄せられました。

- ・自分が人助けをするとき、どうしていいかわからなかったことが、「自分でできることがいっぱいあるんだな」と思い体験できてよかった。
- ・消火器が15秒でなくなるのが、理解できた。
- ・バケツリレーが意外と大変だった。
- ・参考になったから、また、やってほしい。
- ・万一のときに役に立つであろう様々なことが体験できました。
- ・消防ヘリとの訓練では、ヘリコプターを間近で見られて感動しました。

#### 「おわりに」

今回紹介した訓練は、初めての取り組みということもあり見直す部分もあるかと思えます。しかし、守山高校の全校生徒がいろいろな訓練を体験することができました。また、訓練当日だけではなく何週間にもわたり、学区の皆さんの助言・指導のもと、高校生が力を合わせ訓練用の倒壊ハウスを作製するなど、高校生の若い力が地域防災力の一助になるきっかけになったと確信しました。

最後に今回の訓練を計画・実施していただいた志段味東学区の野田一由委員長はじめ、志段味東学区防災安心まちづくり委員の皆様、並びに愛知県立守山高等学校の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。今後更なる絆を築かれますことを祈念し結びとします。

○アンケート結果について

参加者の満足度

